

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和6年4月17日(水)
会議時間 10時00分開会 11時31分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：橋本晃明
委 員：只野敏彦、川上 均、中河つる子、深沼達生
議 長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、次長兼総務係長：川口二郎
- 5 傍 聴 者 山本奈央
- 6 議 件
(1) 議会活性化について
(2) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

【開会 10:00】

(1) 議会活性化について

委員長（橋本晃明）：只今より議会運営委員会を開催する。まず今日は議会活性化についてをメインのテーマとしてやっていきたいと思う。議会の活性化の議論について、進め方についてであるが、前回川上委員から案をせっかく出していただいたので、それに対して前回の議運の中でも検討したけれども、取り組む順番とか時期の問題、それから中身について事務局で精査をしたので、手元の資料を確認していただきたいと思う。事務局から説明していただく。

議会事務局長（大尾 智）：まず1ページ目を見ていただくと、確認事項ということで、1番については特になし、2番の進め方というところで今委員長からも話があったが、研修会とか先進議会の視察の実施ということをやるところがあったので整理した。2ページ目以降見ていただけるとわかると思うけれども、一応一覧のところも整理して、中間報告を4回やるというところが入っていて、分かりづらいところもあるので3ページ目のところにまとめて中間報告の部分を再掲するような形で載せている。4ページ目の横のところについては、これもA B Cの番号を振って、それぞれ中間報告で報告するものを分類して、各年を四半期ごとに分けて分かりやすいような形にしたというところである。それから3番目、検討方法、スケジュール等については、最初の案にあったところと特に変えているところはないので、前回話があったように、今日議論していただきたいと思うけれども、議会報告会と意見交換会のところについてはすぐ議論して方向性、今年の実施内容について詰めていただくというところである。その後、模擬議会についても議論していただく、2ページのところでいけば青字のところである。それから予算がかかるものについては先に議論していかうと、前回そういう話になったので、情報共有のところ、それからI Tの推進のところについては今年度の前半9月ぐらいまでに議論して、1度目の中間報告をするという形にしている。その後が緑の部分、11月から来年2月にかけて、それで中間報告、それから黄色の部分が来年の前半、それから議員定数とか報酬についてはすぐに結論出るものでもないと思うので、来年後半から再来年の前半にかけてというところで、赤で表現してあるスケジュールということで、基本的には前回お話していた部分を整理、見やすくしたというところである。

委員長：今までのところで何か皆さんからあるか。なければ早速議会報告会と意見交換会について検討してまいりたいと思う。議会報告会と意見交換会ということで、まず今後のあり方について、そもそものところからになってしまうけれども、これについて皆さんの方からあるか。継続するか廃止するか。

川上委員：前回やったやり方はいいと思う。そういう部分ではグループワークというのは進めていっていいと思うので、あとは時期とそれぞれの常任委員会の中で議題を出してもらうのと、進め方とまとめ方について、先進地、やっているところにもう一度確認も含めて勉強に行くという形で進めていいと私は思う。

深沼委員：川上委員が言われたとおり、先進地、去年は芽室に行ったが、別な町村に行つて、どういった内容でやっているのかという部分を見に行くのもいいのではないか。各委員会にやるということになった中で全員協議会でもいいけれども、この方向性で行くということはまず伝えるべきことだし、その後に各委員会におろした中でテーマを考えてもらうという部分でやっていかないと、8月ぐらいにやる予定になっているので、それに合わせた中で検討していけばいいと思う。

中河委員：去年のやり方の中で、進め方、まとめ方についてうまくいかなかった部分、個人的に芽室の議運委員長にどのようにやっていたのか聞いてみたら、あらかじめ分けて、例えばこの問題は議会の問題とか、行政の方とかで、意見が出た時に別れて書くようにして、後から分ける煩雑さを避けるために、あらかじめ模造紙に場所を作っておいてやると言っていたので、そのようにすると自分のこの間やったものから見れば、記録なども整理されながら意見をまとめられると感じながら、他の所に行くというのもいいけれども、そういう方法もあるということを知ってきた。

只野委員：去年が初めての試みだったので、1回目からそんな慣れたようなことにはならないと思うので、今回去年の反省を活かしてやっていくということはいいいことだと思うし、人が少なかったという声も他の議員からあったけれども、それはちょっと戸惑いもあって皆さんの方もこられないというためらいもあったと思うけれども、よかったという声が結構多かったので、今年も引き続きこの方法でやっていけばいいと思う。私の中の反省は、終わった後の話し合いがすぐ開かれなくて、大分経ってからだったので、そこに書いてあることすら自分たちの記憶になくなっていたというので、すぐ対応をすること、それとこれは全員でやっているの、議運だけではなくて、書いている書記の方も、議運の方はファシリテーターで、書いていただいているのは広報委員会の方なので、全員でその部分の思い起こしというか、まとめをしていかないといい方向には行か

ないのではないかと私は思う。

委員長：一通り皆さんの意見を伺ったけれども、廃止という声はなかったので継続していく、やり方としても昨年度の方法が評価されているのではないかなというようなまとめ方で、細部に至っては検討が必要だけれども、継続していくということによろしいか、今後の在り方については。

（「はい」との声あり）

委員長：参加対象であるが、町民誰でもという考え方と、より多くの人にということで、昨年も団体には声かけしているけれども、特定の方たちにも参加してもらうということについてはいかがか。

深沼委員：なかなか難しい部分はあるが、実際今まで各団体とかチラシ等で町民には周知している部分があると思う。その中で一昨年までは結構人数多かった、清水にしても御影にしても。たまたまグループワークだったからやめたのかどうかは何とも言えないが、去年は今までよりは減った。ただ何が原因かわからない部分もあるので、とりあえず例年どおりのやり方で町民に周知すればいいのではないかなと思う。

議会事務局長：昨年グループディスカッションということは、行ったら話し合いに参加して喋らなければならないのだろうと、それまでの方式だと会場で話す方と答える方を見るだけでよかったのが、グループディスカッション方式でやるとチラシに載せたので、行ったら喋らなければならないというがあるので、その辺のハードルもあったのだと思う。人数的な部分だけを考えると、グループディスカッション方式は、そんなに喋りたくないと言う人が多いとすれば、あまり人数はたくさん来ないのかもしれないというように思う。

川上委員：何回かやってみないと分からないという部分と、お知らせする時はどちらかといったらグループワークというよりは、各議員と直接お話ししませんかというような感じで柔らかくすればまた違うのではないかな。あまりグループワークという話を全面に出すよりは、議員とお話ししませんかみたいな感じでいいと思う。

委員長：確かに柔らかい感じで膝交えて話できる機会だという感じを出すのはいいかもしれない。いずれにしても方式が変わっただけではなくて、テーマも偏っていたという部分もあったので、そこはこれから増やす方向で取り組んでいけると思うけれども、不特定ということになれば町民誰でもということになるが、まちづくり基本条例で言えば、清水に働きに来ている人、住んでいるだけではなく

て。選挙権に関係なく住んでいる人働いている人皆さんの意見をいただいてまちづくりに活かしていこうというのは、清水の条例の中でも最上位に位置付けられているところもあるけれども、本当に誰でもということで案内出すという形で、また職員の方が来るということもあると思うけれどもそれも含めて。

議会事務局長：例年団体の代表者の方にも案内させていただいて、去年各団体の代表の方が来られて、その中で例えばそれぞれ業界の大変な部分もお話しされたと思う。そこはどうするか。

委員長：誰でもにするか団体にするかということではないと思うが、団体に声かけて役員の方に来ていただくと毎年同じテーマが出てしまうというか。

議会事務局長：去年は特にフリートークがあったので、そうすると自分の利益というか、そういう話が多かったので、逆にフリートークはやめて、各委員会から出てきたテーマにすれば、利害の話ばかりにはならないと思う。なので、今までどおり団体への案内も継続していいか。

委員長：団体に対しても案内を出すということでよろしいか。

（「はい」との声あり）

委員長：より多くの方に参加していただくという主旨で。次に開催時期についてはいかがか。従来は年度始め５月で、昨年は１１月になってしまったけれども、今年は準備ができ次第やろうかということで、前回の会議では７月頃という声もあったけれども、この辺について今日はだいたい決めていきたいと思う。

只野委員：５月は無理だと思うので、できれば７月というところを目安にしてというのがいいと思う。

議会事務局長：昨年は改選期というのもあって、通常５月にやるためには３月定例会なり、早い段階でいつやるか決めていた。それが決まらないまま３月議会を越してしまった。そして去年私も変わって、どのようなやり方がいいのだろうと考える時間もあったので、去年は１０月ぐらいという話になった。なので、それまでの考え方はなるべく早めに５月ということで日程も早く決めていた。今年については７月であるけれども、早めに日程を決めるのであれば、別に７月でなくてもいいし、逆に１０月頃にやると決めてしまえば、それに合わせた日程作りになるので、時期としてはいつ決めるかということだけだと思うので、５月にやるというのであれば早めに、３月議会の時には日程が決まっているというような

形になると思う。今年のことだけでなく今後の長い目で考えた時の話であるが。

川上委員：今までは結局議会の報告の部分があったから多分5月、メインだからだと思う。だから、そこを省略するわけではないけれども、あまり重点を置かないで町民との議論を深めると言うのであれば、7月、8月ぐらいに時間をとって中身を詰めながら進めた方がいいと思う。

議会事務局長：委員会の構成も変わる場合がある、そこからまた今度のテーマはとか、それを受けてまた議運やるということになると、なかなか5月ぐらいとなると忙しい日程になるので、そこを考えると7月、8月ぐらいが事務局的にはやりやすいというところはあると思う。

委員長：10月と言うと、今年は色々と後半に行事が集まってきそうな気がするので、できれば7月を目途にやったら良いと、10月あたりは忙しくなりそうな気がすると思っている。

議会事務局長：基本的には今年の事情だけではなくて、今後も7月頃開催するという流れで来年度以降も進めていくということで整理してよろしいか。

（「はい」との声あり）

委員長：これからその方がいいかもしれない。回数については例年清水と御影2会場で合わせて2回だがそれについてはどうか。回数やっただけ活発な気もするけれども、そう言っても中身が伴わないと。

川上委員：今後の議論になると思うけれども、もし出前講座だとか各団体との懇談会みたいなものをやるのであれば、今回の報告会みたいなものは年に1回で、それを補充する形でそういう団体とやれば良いと思うので、年に1回まず決めて、それでいいと私は思う。

委員長：議会報告会と意見交換会はとりあえず1回、2会場で、あとは方式であるけれども、令和4年までの一問一答というか、全体で集まって手を挙げてみたいなのと、昨年やったグループディスカッション、他にもまだやり方あるのかもしれないけれども、今までの議論の中では議運としてはグループディスカッションでやっていく、少なくとももう少しやって充実させていくというような方向性でよろしいか。

川上委員：ちょっと今気になったのは、清水と御影の2会場で例年やっているけれども、地域でやるのはどうなのか、でも地域でやるとなったらどこでやるのかという話になってくる。例えば旭山でやるとか、本当はやればいいんだろうが、一番皆が来やすいようなところで、ただ、実際にはどうか。

委員長：決めつけることはないと思うけれども、町長の懇談会でも福祉館に一人とか二人とかみたいな感じのところも結構あるので。

只野委員：去年はいつもより少なかったというので、もっと来ると思って色々なグループ分けしたのにあれだったのに、広げても本当に来ないのは来ないと思うので、去年と同じでいいのではないかな。

委員長：やり方としてはグループディスカッションで意見交換会はやるということで、テーマについては去年の反省から、より町民にとって身近なテーマというか、今これを話した方がというようなテーマというものを選べば、グループディスカッションの内容も参加人数も増えるのではないかと考えるが、テーマについては総務産業、厚生文教の常任委員会にそれぞれ振って、そこで検討していただいたものをテーブルごとか、あるいは時間で決めるかわからないが、グループディスカッションのテーマにしてはどうかというのは、前回からの引き続きになるけれどもそのような方向でよろしいか確認したいと思う。あとは周知方法、先ほどと被ってしまうけれども、参加者数を増加させる方法としてさらに今まで話したものに何加えて何か皆さんの方からアイデアがあれば出していただきたい。

川上委員：日程が今からある程度決まるのであれば、町の広報にも載せてもらったりとか、地デジで今度4月からやるようなので、そういうのを使わせてもらって合わせて周知を図るというのもいいと思う。

議会事務局長：今まではお知らせ板に載せていた。ただ4月から一体化になったので、日程決まり次第、前月の20日ぐらいが締め切りなので、7月にということであれば6月20日までに依頼すれば大丈夫。日程はすぐに決めないと、今日この後だいたい日程を決めていただきたいが間に合うと思う。

深沼委員：今回の議会の広報に載せられるのか、厳しいのか。

議会事務局長：スペースの関係もあるので、何とか載せられないことはないと思うけれどもギリギリ、チラシや防災無線も入れてもらって。

川上委員：どっちみち1回全員協議会開いて中身もやらないとならないので、できれば24日に臨時会があるから、その時に集まって、できれば各常任委員会もやって、テーマもある程度出してもらって。

委員長：暫時休憩する。

【休憩 10:33】

【再開 10:37】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。清水の広報に載せていただくということで、6月20日までに決まったものについて24日の臨時会の後に全員協議会を開いていただいて、そこで報告して進めてまいりたいと思う。開催日時についても今決めてまいりたい。

深沼委員：7月であれば中旬でお願いしたい。

委員長：清水に限らず十勝は7月の18日ぐらいからは皆そわそわしているので。暫時休憩する。

【休憩 10:41】

【再開 10:47】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。日程は7月の9日、10日、清水と御影、時間は19時からとする。議会報告会と意見交換会について皆さんから何かあれば。

議会事務局長：1点心配なのは、先程只野委員も言われていたように、去年私の方でまとめたけれども、なかなかうまくいかなかった。

委員長：それについては大きな反省点で、張り付けたものを写真撮るだけでは振り返りが不十分だということ。

議会事務局長：手法というか、要点筆記くらいはやらしてもらわないと、私は議論に参加していないので、あれをただで結局今年のまとめは私の主観も入ってしまったのかと、あれはこうだろうという想像でまとめたりしたところもあったので、その辺は議員が現場で汗かいていただくことをやっていただいた方がいいと思う。

委員長：必要だと思う。私の班では山本議員が記録をとっていたけれども、まとめに活か

せなかったのが残念だったというのがある。テーブルについてそれぞれ役割を果たしている議員全員が振り返るといえるか、事後学習できるような機会もつくっていった方がいいと思う。今後の検討の中でどのように進めるかは決めたいと思うけれども、記録が必要だというのは本当に間違いなく必要だと思う。他に皆さんから何かあるか。

(「なし」との声あり)

(2) その他

委員長：その他なければ議会報告会と意見交換会についてはこの程度としたいと思う。2番目であるが、議員の勉強会について、今年の予算委員会で質疑の仕方とかを含めて講師を招いて勉強したらどうかと全員協会の中でも進めていこうということになったけれども、予算が流用しづらいということで、全員協議会の中では議員会の予算でできないかというような声もあったけれども、議員会でやる内容としてどうかというところがあるけれども、去年はたまたま西部4町の議員の研修会がパークゴルフではなくて、講師を招いての勉強会だったということがあったけれども、清水としてはパークゴルフに戻すのか、例えば芽室方式でやって、その中で講師を招いてやるというようなことができないかということもあるけれども、芽室からも問い合わせがあったと聞いたが。

議会事務局長：話外れるかもしれないけれども、毎年西部4町、これまでずっとパークゴルフという交流だったけれども、去年から芽室はパークではなくて勉強しようということにして、去年講師を招いて勉強会をした。先日電話いただいて、今年うちが幹事なのでどうするのかという話もあって、うちはあまりパークをやられている議員もいないので、どちらでもいいのではないかと話だけでも、新得、鹿追が去年もパークという話があったので、幹事に任せると最終的にはそうなると思うけれども、例えば大学の先生とか、全国議長会のプロパーでずっとやられている方を招くとなると、なかなか単独の町村で招くというのはかなり難しい。あと金銭的な謝礼、旅費等を含めた部分もあるので、もしここがうまくいけば、課題をクリアできれば議員勉強会、うちのところではあるけれども、多分他の議会でも例えば一般質問のやり方等を含めて話を聞くことは非常に勉強になるのではないかと思いますので、ここをうまくできないかと考えているところである。なかなか勉強会はどんな感じでやったらいいかと思ったけれども、議員同士となると、なかなかそれぞれの意見があるので、ある程度大学の先生とかに来ていただいて、これはこうだという話をしていただかないとうまくいかないのではないかと悩みながら、今言ったようなことがで

きるかというように考えたところである。

委員長：議員会との調整も必要になってくると思うけれども。

深沼委員：西部4町の交流の部分は議員会が主催でやる部分である。議員会が主催でやる形で、当番の町が何をするか、今まではパークゴルフで去年は講習会、だからこの部分に関しては議員会でどういう形でやるのかということをまず決めてもらわないことには進まないと思う。そのうち4町の正副議長が集まった中で話しをする形になるので、まず議員会でその部分を話してもらわないとダメだと。

議会事務局長：議員会がパークをする方針になるのであれば、そこをひっくり返してまでということではないので、議員会も納得してできるのであればというのが前提である。

委員長：黙っていればたぶんパークゴルフになると思う。新得、鹿追が去年もパークをやりたいという意向を持っているというのは清水としても受けているので、けれども、そこに向けて勉強会をしてみると言っても、予算もないし開催をどのようにする可能性があるかとなった時に、議員会の行事にぶつけてそれをやるということであればできないことはないのだけれどというところで持って行って、その上で議員会としてそれは違うということになれば、そうかもしれない。一応このような提案というのはした方がいいと。

川上委員：議員会とは切り離すべきだと思う。研修会は研修会だから、議員会でやるような中身ではないと思う。予算の関係で色々あるだろうけれども、なんとか流用しながらでも研修視察費等あるので、そういうような形で研修会として位置づけてやるべきだと私は思う。

委員長：暫時休憩する。

【休憩 10：59】

【再開 11：10】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。議員の勉強会については、4町の研修会の中で他の町村であるとか議員会の了解を得ながらになるけれども、質問と質疑だとか一般質問の仕方などの議会の活発化に関するものについて、研修内容としてどうかということを提案させていただいて、それを受けた議員会の議論の末に再度これは改めて検討していくということで進めたいと思うがよろしいか。

（「はい」との声あり）

委員長：次に視察についてというところで、前回、予算の関係もあるので議会の活性化に資するものの中でＩＴ化の推進というのも早く取り組むものにしようということで確認させていただいたところであるが、タブレットの使用だとか、町民との懇談会というようなことで、先進的な取り組みをされている浦幌町議会の局長に連絡を取っていただいているので説明していただく。

議会事務局長：前回の委員会の時にＩＴタブレット導入、それから町民との懇談会、その辺で先進的に行っている浦幌町議会に視察という話が出ていたので、浦幌の局長に連絡を取った。そうしたところ、一応視察という形になると、議運に諮って是非を決めているようで、ただ同じ管内のよしみでなんとか受け入れはしていただけると思うけれども、次回の議運が５月８日だそうで、そこで諮って決めるということなので、早くても５月の後半から６月という話をされた。それで、６月２６日に別の町の視察が入っているようで、それが午前中なので、もしそこで良ければ午後からでもいいという話はされた。２ヶ月程先になるけれどもそのような形でお願いはできる。

川上委員：相手次第だと思うけれども、もしそれでＯＫであればそのような形で進めてよろしいと私は思う。

議会事務局長：できるだけ早く行きたいと言って、例えば５月の後半とかで日程取ればその方がより良いという押さえでいいか。

委員長：改めてそこは確認していただくということで。次に、色々と議運で検討してはと言われている部分があるけれども、町民との意見交換会の中でも、もっとシンプルに議論できないのかというような話があったけれども、先日、本会議における通信機器の使用について、スマホの使用で、国会でも話題になっていたけれども、通信機器の使用についてどういう使い方というか、位置付けにするかというような、使っているのか悪いのかみたいなことについて議運で検討してほしいということが出ていた。スマホを議会中に使うということについて検討しなければならないのではないかと。タブレットを導入すればスマホ以上のものにはなるけれども、例えばその中で先日も衆議院では調べ物をするのはなっていないというようなことが言われていたとか、通信機器を使うのはだめだろうということであったり、その辺について少し議論していかなければならないということではある。議会のＩＴ化の推進の中のテーマにもなるけれども、昔は通信機器とか録音機器とかを持ち込んではいけないという議会の規則もあったけれども、今はなくなって、田中議長の際に多分議長の許可を得れば撮影もし

てよいというように皆で確認したこともあるので、これからどうするかという議論をしていかなければならないと思う。暫時休憩する。

【休憩 11:18】

【再開 11:23】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。例えばタブレットを使っている議会だとか、そういったところも調査しながら使い方とか線引きについては考えていきたいということによろしいか。

（「はい」との声あり）

委員長：その他皆さんから委員会の議題にあげたいことがあれば出していただきたいと思う。

議会事務局長：確認だが、全協議会で意見交換会の部分を確認するという話があったが、その時に議会の活性化に向けた議論・検討の進め方も出すか。

委員長：全員協議会があれば議運でやったことは報告することになっているので。

議会事務局長：まずは改めて整理したということで出して、もう1点は意見交換会については今後の方向性と今年の日程を決めたのでどうかということで。

委員長：次回の開催の日にちを決めたいと思うが、5月16日10時からでお願いします。以上で議会運営委員会を終了する。

【閉会 11:31】